

令和2年度 「ごみダイエット大作戦」 アクションプログラム

「5つのR」でごみの減量化・資源化を！！

1. Reduce(リデュース) .. ごみの発生抑制
2. Reuse(リユース) ごみの再利用
3. Recycle(リサイクル) .. ごみの再資源化の向上
4. Refuse(リフューズ) .. ごみとなるものを断る
5. Repair(リペア) 物を修理して長く使う行動

令和2年4月

三 浦 市

『令和2年度 ごみダイエット大作戦!』

キーワードは、「5つのR」でごみの減量化・資源化を!!

平成24年度から「ごみダイエット大作戦」を開始し、プラスチック混入率を5%以下に、水分率を50%以下にすることを目指して様々な取り組みを市民の皆様のご協力のもと実施した結果、プラスチック混入率は大幅に削減することができ、水分率も目標の50%以下に届かなかったものの、令和元年度は56.8%と、はじめて57%を切るなど、大きく改善することができました。

そして、本年3月から横須賀市と三浦市は、ごみ処理広域化を本格稼動しましたが、「ごみの減量化及び資源化」は、ごみ処理費用の削減や、ごみ処理関係施設の延命化につながるとともに、収集・運搬の車両台数の減少により二酸化炭素の排出量を抑制できるなど、環境に配慮することもできるため、今後も「ごみダイエット大作戦」は継続して実施していきます。

令和2年度のキーワードは『「5つのR」でごみの減量化・資源化を!!』です。

今までの3Rであるリデュース、リユース、リサイクルに、2つのRであるリフューズ、リペアを加え、更なるごみの減量化及び資源化を推進していきます。

昔から「もったいない」という言葉があります。この言葉の意味は、「ものを大切にしてお愛着をもって最後まで使い切ること」や、「まだ使用できるのに無駄にされて惜しい」などと言われています。

一方で、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により古着古布などの輸出ができなくなるなど、資源化の物流ルートに課題が発生し、市民の皆様にご不便をおかけしています。

しかし、このような状況下においても、使い捨ての消費スタイルを見直し、今まで以上にごみの減量化・資源化に対する必要性を認識して、循環型社会の実現に向けて、市民・事業者・行政が協働して取り組んでいかなければなりません。

本年度も、昨年度に引き続き、生ごみの水切りの徹底に加えて、ごみとなる物を断り、使用した物を修理して長く使用することの取り組みを目標に掲げました。

令和2年度「ごみダイエット大作戦」は『「5つのR」でごみの減量化・資源化を!!』をキーワードにごみの減量化・資源化に取り組めます。

ごみの減量化・資源化を推進するため、「ごみダイエット大作戦」の趣旨をご理解のうえ、尚一層の御協力をお願いいたします。

令和2年4月1日

三浦市長 吉田 英男

令和2年度アクションプログラム取組事項 目的別分類

令和2年度の「ごみダイエット大作戦」アクションプログラムは、21の取組事項からなっています。これらの取組事項は、燃せるごみの水分率低減や5Rの推進(リデュース(ごみの発生抑制)、リユース(ごみの再利用)、リサイクル(ごみの再資源化の向上)、リフューズ(ごみとなるものを断る)、リペア(物を修理して長く使う行動))などを、三浦市のごみ処理に関する課題の解決に向けた取組内容となっています。

この分類表では、目的別に令和2年度アクションプログラムの取組事項を分類しています。

なお、取組7「『ごみダイエット説明会』開催」、取組9「ごみステーションパトロール隊」、取組11「使ってみよう! 生ごみ処理器」、取組14「食品廃棄物の削減」、取組15「これはダメ! ごみ出し注意警報」、取組16「紹介します! ごみの減らし方」、取組17「使い捨て商品の削減」、取組18「こわれても直して使おう『もったいない運動』」及び取組20「エコライフスタイルの推進」は、複数の目的にまたがる取組です。

1 アクションプログラムに関する総合的な取組

以下の取組は、令和2年度のアクションプログラムの全体的な管理や、他の取組の経過や結果を確認する「ごみダイエット大作戦」の総合的な取組を定めたものです。

取組番号	取 組 事 項
1	全体管理
2	職員全体の取組
3	燃せるごみの搬入検査
4	燃せるごみのごみ質調査

2 広報、啓発、教育を目的とした取組

以下の取組は、市民に広くごみダイエット大作戦を知ってもらったり、水切りや分別の重要性を啓発・教育することを目的としたものです。

取組番号	取 組 事 項
5	広報活動《取組状況とその効果のお知らせ》
6	環境教育「ごみカレッジみうら」
7	「ごみダイエット説明会」開催
8	ごみダイエット大作戦推進ポスター、標語及びエコ川柳の募集
9	ごみステーションパトロール隊
15	これはダメ! ごみ出し注意警報
16	紹介します! ごみの減らし方
17	使い捨て商品の削減
18	こわれても直して使おう「もったいない運動」
20	エコライフスタイルの推進

3 燃せるごみの水分率低減を目的とした取組

以下の取組は、三浦市のごみの課題である、燃せるごみに含まれる水分率の低減を目的としたものです。

取組番号	取 組 事 項
9	ごみステーションパトロール隊
10	燃せるごみ(生ごみ)水切り徹底大作戦
11	使ってみよう！ 生ごみ処理器
14	食品廃棄物の削減
16	紹介します！ ごみの減らし方

4 適正分別の推進や違反ごみの減少を目的とした取組

以下の取組は、市民に適正な分別を浸透させ、ごみステーションに放置される違反ごみの減少を目的としたものです。

取組番号	取 組 事 項
7	「ごみダイエット説明会」開催
9	ごみステーションパトロール隊
12	ごみステーションでの違反ごみの対応
15	これはダメ！ごみ出し注意警報

5 ごみ減量化を目的とした取組

以下の取組は、ごみを減量化し、環境負荷を軽減することを目的としたものです。

取組番号	取 組 事 項
11	使ってみよう！ 生ごみ処理器
13	「持ってる人が かっこいい！」 マイバッグ&マイ風呂敷・マイボトル・マイカップ・マイ箸・マイスプーン推進運動
14	食品廃棄物の削減
16	紹介します！ ごみの減らし方
17	使い捨て商品の削減
18	こわれても直して使おう「もったいない運動」
19	事業系ごみの排出抑制
20	エコライフスタイルの推進
21	捨てる前に一工夫！DIY(Do it yourself)のススメ

令和2年度 アクションプログラム取組事項 一覧

取組 番号	取 組 事 項	頁	分類
1	全体管理	1	全体
2	職員全体の取組	1	全体
3	燃せるごみの搬入検査	1	指導・育成
4	燃せるごみのごみ質調査	2	全体
5	広報活動《取組状況とその効果のお知らせ》	2	広報・啓発
6	環境教育「ごみカレッジみうら」	2	広報・啓発
7	「ごみダイエット説明会」開催	3	広報・啓発
8	ごみダイエット大作戦推進ポスター、標語及びエコ川柳の募集	3	広報・啓発
9	ごみステーションパトロール隊	3	指導・育成
10	燃せるごみ(生ごみ)水切り徹底大作戦	4	①リデュース
11	使ってみよう！ 生ごみ処理器	4	①リデュース
12	ごみステーションでの違反ごみの対応	4	指導・育成
13	「持っている人が かっこいい！」 マイバッグ&マイ風呂敷・マイボトル・マイカップ・マイ箸・マイスプーン推進運動	5	④リフューズ
14	食品廃棄物の削減	5	①リデュース
15	これはダメ！ごみ出し注意警報	5	広報・啓発
16	紹介します！ ごみの減らし方	6	①リデュース
17	使い捨て商品の削減	6	④リフューズ
18	こわれても直して使おう「もったいない運動」	6	⑤リペア
19	事業系ごみの排出抑制	7	①リデュース
20	エコライフスタイルの推進	7	④リフューズ
21	捨てる前に一工夫！DIY(Do it yourself)のススメ	7	②リユース

取組番号	1																								
取組事項	全体管理										区分	継続													
目的	アクションプログラムに係る情報の共有化を図り、より効果的な取組を創出する。										予算	千円 0													
取組内容 (詳細)	月に1回、都市環境部内の廃棄物行政に携わる廃棄物対策課、清掃事業所、環境センターの担当職員による会議を開催し、各取組の進捗状況報告並びに問題点や改善点について協議を行い、より効果的な取組を創り出す。また、必要に応じて市長、副市長、さらには市議会への報告を行う。																								
期待する効果	各取組に対する職員一人一人の意識向上を図るとともに、市議会と情報を共有することができる。																								
統括責任者	市長					担当部署				廃棄物対策課															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	全体会議開催	○			○			○			○			○			○			○			○		
	副市長・市長報告	適宜報告		→																					

取組番号	2																								
取組事項	職員全体の取組										区分	継続													
目的	市民や事業者への啓発前に三浦市全体の問題であることを全職員が認識する。										予算	千円 0													
取組内容 (詳細)	ごみの適正排出による減量化・資源化及び燃せるごみへの水分率の抑制について、市民や事業者へ周知する前に、三浦市役所全職員が三浦市の問題としての認識を持ち続けるため、適宜アクションに参加する。また、廃棄物行政に携わる職員の固定概念にとらわれない、ごみに対する新鮮な意見や工夫、情報収集のため、庁内LANを活用し、他部署職員からの提案を求める。																								
期待する効果	市民や事業者に率先し、まずは全職員が、ごみの減量化・資源化の必要性とごみの処理費削減に向けて、常に危機感と緊張感を持ち続けることができる。																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	最新情報の提供																								
	一丸となったアクション	必要に応じて実施		→																					
職員からの提案募集	必要に応じて実施		→																						

取組番号	3																								
取組事項	燃せるごみの搬入検査										区分	継続													
目的	直営収集、委託業者及び許可業者等が搬入する燃せるごみの実態を把握し、必要に応じて指導する。										予算	千円 0													
取組内容 (詳細)	直営収集及び委託業者が搬入する家庭系燃せるごみ、収集運搬許可業者が搬入する事業系の燃せるごみをそれぞれ段階を踏んで検査を実施する。第1段階は、全日・毎回、クレーン運転手による『目視検査』、第2段階は、必要に応じて燃せるごみ全てをプラットホームにてダンプアップして行う『全量展開検査』を実施する。																								
期待する効果	問題があった時は、当該違反ごみを搬入した者を呼び出し確認させる。継続的に燃せるごみの搬入検査を実施することにより、市収集担当職員、委託業者及び収集運搬許可業者の適正な収集作業に関する意識向上、また収集運搬許可業者車両運転手からその意識が排出事業者に伝達され、適正なごみの出し方を定着させることができる。																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				環境センター															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	目視検査																								
	全量展開検査	必要に応じて実施		→																					

取組番号	4																								
取組事項	燃せるごみのごみ質調査										区分	継続													
目的	横須賀ごみ処理施設（エコミル）へ搬出した燃せるごみのごみ質の実態を確認する。										予算	千円 0													
取組内容 （詳細）	令和2年3月1日から横須賀市とのごみ処理広域化がスタートし、横須賀ごみ処理施設（エコミル）に搬出した燃せるごみの組成や水分率等実態を把握するため、横須賀ごみ処理施設の焼却施設において横須賀市及び三浦市の混合したごみの調査を実施する。 なお調査頻度については、1箇月に1回調査を実施する。																								
期待する効果	アクションプログラムの効果は、全てこの調査結果に表れる。 ごみ質調査を行うことにより、きめ細かな報告及び統計について説明することができるとともに、必要に応じてその後のアクションを見直すことで、市民や事業者に適切な対応を行うことができる。																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				環境センター															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	ごみ質調査（横須賀市）	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
		○			○			○			○			○			○			○			○		

取組番号	5																								
取組事項	広報活動《取組状況とその効果のお知らせ》										区分	継続													
目的	各種媒体を活用してアクションプログラムの内容、進捗状況及びその効果について周知する。										予算	千円 0													
取組内容 （詳細）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙「三浦市民」で、令和2年度のアクションプログラムに関する啓発、成果報告等を行う。なお、ごみに関する特集を年1回を目途に組むこととする。 ・ 市ホームページの「環境・ごみ・リサイクル」カテゴリ、また必要に応じて「市長の部屋」カテゴリを活用し、情報発信を行う。 ・ 直営収集車両及び委託業者車両の拡声器を用いた「声・音声」による周知活動を行う。 ・ 市民まつりでは、「ごみダイエット大作戦」のコーナーを設け、児童向けのゲームや紙芝居、さらに「ごみダイエット宣言」などを行う。 																								
期待する効果	令和2年度アクションプログラムの内容、進捗状況及び取組による効果について多くの市民や事業者が日常生活の中で接する機会が増えるよう、できる限り多くの媒体を活用することにより、水切り徹底の定着を初めとした「ごみダイエット大作戦」の周知・啓発を図ることができる。																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	「三浦市民」への掲載	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	「三浦市民」特集号	○			○			○			○			○			○			○			○		
	インターネットを用いた情報発信	適時更新																							
	直営収集車及び委託業者収集車による広報活動	適時更新																							
	市民まつりでの広報活動																○								

取組番号	6																								
取組事項	環境教育「ごみカレッジみうら」										区分	継続													
目的	子供たちに対する環境学習の一環として、ごみについて学習してもらい、ものを大切に使うことやごみを捨てる場合には、ごみの減量化・資源化及び適正な分別が大切であることを理解し、実践してもらおう。										予算	千円 5													
取組内容 （詳細）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園児向けの環境教育として、楽しみながらごみについて学んでもらうために、啓発用ぬりえ等を配布と平成28年度に作成した、分別啓発紙芝居「ごみ星人から地球を守れ！」を各地区のごみ説明会や小学校、幼稚園及び保育園訪問時の環境教育等で上演する。 ・ 小学生向けの環境教育として、市内施設への見学の受け入れや、職員が直接学校へ出向き、パンフレット「エコスクールいってらっしゃい おかえりなさい」を用い、三浦市のごみ分別や減量化・資源化の取組等についての授業を行う。 																								
期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちに身近な環境問題であるごみについて学んでもらうことをきっかけに、各家庭において、家族全員でごみの減量化、資源化の推進に取り組んでもらうことができる。 ・ より低年齢のうちから分別の重要性を学ぶことで、後の環境教育が定着しやすくなる。 ・ 家庭への適正分別の意識の波及が期待できる。 																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	市民まつりぬりえ実施																○								
	市民まつり児童向けゲーム実施																○								
	学校教育課主事へ説明及び調整																								
	校長会へ依頼																								
	見学会及び出前授業																								
	紙芝居の活用																								

取組番号	7																								
取組事項	「ごみダイエツト説明会」開催										区分	継続													
目的	出席した市民一人ひとりに分かりやすい説明を行い、市民の意見も取り入れながら、令和2年度版アクションプログラムを浸透させる。										予算	5千円													
取組内容 (詳細)	<ul style="list-style-type: none"> ・出前方式の説明会を開催し、「ごみダイエツト大作戦」の目的及びアクションプログラムの取組みとその効果等について直接説明するとともに、市民にわかりやすく、協働して「ごみダイエツト大作戦」を推進するための協力をお願いする。日常の取組については、地区の取組担当者が出席し、地域のごみの特徴を踏まえた説明を行う。 																								
期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> ・紙ベースや市ホームページによる広報活動だけでは、市からの一方的な情報提供及び協力の呼びかけとなり、理解を得るには限界がある。この「ごみダイエツト説明会」を開催することにより、より多くの市民に燃せるごみの水切り徹底や5Rの推進及びごみの適正排出の徹底によるごみの減量化・資源化の必要性を理解していただく。また、質疑応答により、市民のごみに対する関心度を高めることができる。 																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	ごみダイエツト説明会開催																								

取組番号	8																								
取組事項	ごみダイエツト大作戦推進ポスター、標語及びエコ川柳の募集										区分	強化													
目的	身近な環境問題のひとつとして、ごみ問題について考え、ポスター、標語及びエコ川柳を作成することにより5Rの推進を図る。										予算	11千円													
取組内容 (詳細)	<ul style="list-style-type: none"> ・防火ポスター、統計図表などのコンクールと同様に、小中学生の夏休み期間中の課題や、ごみ処理施設見学会及び学校への出前授業の際に応募をお願いする。 ・また、広報紙「三浦市民」及び市ホームページにて、エコ川柳の応募をお願いする。 ・応募された作品を市民まつりや庁舎、収集車両及び公用車等での掲示や市ホームページ上で公開し、市民への啓発を行い、応募者には市民活動促進ポイントの付与及び記念品の贈呈を行う。 																								
期待する効果	ポスター、標語及びエコ川柳を作成することにより、リサイクルの大切さや食品ロス、プラスチックごみによる海洋汚染及び5R推進の啓発が図れる。また、公開することで市民の目に触れることになり、リサイクルの大切さや食品ロス、プラスチックごみによる海洋汚染及び5R推進が図れる。この募集したポスターから、今後の減量化や資源化に向けた取組みへのアイデアが得られる可能性もある。																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	校長会への依頼																								
	「三浦市民」での周知																								
	市ホームページでの周知																								
	施設見学・出前授業での依頼																								
	作品募集																								
	市民まつり、庁舎及び収集車両等への掲示																								

取組番号	9																								
取組事項	ごみステーションパトロール隊										区分	継続													
目的	ごみステーションの適正管理を確認し、ごみの適正分別及び燃せるごみの水切りの徹底を図る住民数を拡大する。										予算	0千円													
取組内容 (詳細)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内1,103箇所あるごみステーションのうち、適切に維持管理されていないごみステーションを定期的にパトロールを実施し、ごみステーションの清掃の掃除当番制や維持管理を適正に行うことの呼びかけや、ごみステーションは利用者が管理するものであることを認識していただく。 ・慢性的に適正分別が守られていないごみステーションは、担当職員が違反ごみの分別作業を行い、その中で、住所・人物が特定できた場合、それをもとに排出者の自宅等を訪ね、直接、分別方法等を説明する「ごみ捨て確認」を実施する。 																								
期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にパトロールを行い、ごみステーションに関する問題等について、利用者と一緒に解決することにより、適正分別の必要性を理解していただき、ごみステーションの適正な維持管理を図ることができる。 ・市内に設置されているごみステーション全1,103箇所のうち、違反ごみの目立つごみステーションは令和2年3月末時点で31箇所ある。当該ごみステーションを中心に取り組み、違反ごみの排出が繰り返される場合でも、根気強く分別方法等の説明を行うことで適正排出の効果が期待できる。 																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	ごみステーションのパトロール																								
	対象のごみステーションの抽出																								
	ごみ捨て確認																								

取組番号	13																								
取組事項	「持つてる人が かつこいい！」 マイバッグ&マイ風呂敷・マイボトル・マイカップ・マイ箸・マイスプーン推進運動										区分	強化													
目的	マイスリー（バッグ、風呂敷、ボトル、カップ、箸、スプーン）を浸透させ、使い捨て商品や過剰包装などを抑制し、ごみの減量化・資源化を促進する。										予算	千円 0													
取組内容 （詳細）	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの発生抑制として、マイバッグ・マイ風呂敷、マイボトル、マイカップ、マイ箸、マイスプーン推進運動の周知を図る。 ・ごみの減量化及び資源化を推進するため、ごみの二重袋による排出は止めるように、広報紙『三浦市民』や市ホームページ等で、ごみの過剰包装（＝二重袋）を抑制するよう市民への啓発を行う。 																								
期待する効果	<ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋類、ペットボトル、びん、缶、使い捨てカップ、割箸、使い捨てスプーンなどのごみ減量効果に加え、マイバッグ等の浸透により、燃せるごみへのプラスチック製容器包装の混入防止とプラスチックごみの削減を図ることができる。 ・令和元年度に実施した一般ごみのごみ質分析においても、ごみ袋類だけでは約1%であるが、適正分別を周知することにより、プラスチック製容器包装のリサイクル率の向上とごみの減量が図ることができる。 																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	「三浦市民」への掲載										○														
	市ホームページへの掲載																								
	職員への啓発										○														

取組番号	14																								
取組事項	食品廃棄物の削減										区分	継続													
目的	消費者及び飲食店が行う取組を通して食品廃棄物の削減を図る										予算	千円 4													
取組内容 （詳細）	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、1日、10日、20日は賞味期限・消費期限を確認する日にして、賞味期限・消費期限を確認する。 ・買い物に行く前に冷蔵庫をチェックし、すでに購入している物を重複して買わないように気をつける。 ・30・10運動の推進として、宴会などはじめの30分と終わりの10分の間は、料理を楽しむことに集中することで、食品廃棄物の削減を図り、「30・10（サンマル・イチマル）運動」を推進する。 ・3つの「すぎない」運動：食材を「買すぎない」、料理を「作りすぎない」、野菜などを「もらいすぎない」運動を継続する。 ・市内の飲食店に「小盛りメニュー」や「宴会時の好みの聞き取り」、「全てのメニューを食べきったらサービス券を発行する」などを実施し、食べ残しを減らすことで、食品廃棄物の削減に協力していただくよう、依頼し、協力店は、「食べ切り協力店」として、市ホームページで公開する。 																								
期待する効果	燃せるごみの水分の原因である生ごみの減量が期待できる。																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	市役所での3010運動																								
	3010運動推進																								
	3つの「すぎない」運動推進																								
	消費期限・賞味期限の確認																								
協力店参加依頼																									
市ホームページでの公開																									

取組番号	15																								
取組事項	これはダメ！ごみ出し注意警報										区分	継続													
目的	ごみの出し方・分け方の再認識をし、啓発する。										予算	千円 0													
取組内容 （詳細）	「これはダメでしょう」というごみ出しの内容を広報紙「三浦市民」や市ホームページで公表し、こういう事例もあることを再認識させ、自分はどうしないと意識付けを行い、啓発する。																								
期待する効果	違反ごみの低減、発生抑制、適正分別など。																								
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課															
スケジュール	作業項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	モニタリング・事例収集																								
	「三浦市民」への掲載																								

取組番号	16																												
取組事項	紹介します！ ごみの減らし方										区分	継続																	
目的	ごみの減らし方の具体的な方法を紹介し、ごみの減量化・資源化を徹底し、排出抑制を図る。										予算	千円 0																	
取組内容 (詳細)	燃せるごみを1人1日当たり15g削減することや、資源物の排出量を1人1日当たり30g増加することを目標とし、具体的にどのようにすることで、どのくらいごみを減らすことができるかの検討と、市民等からアイデアを募集し、実験結果や写真を多く用いて作成し、広報紙「三浦市民」や市ホームページで公表する。掲載するごみの減らす方法は数種類とし、一目でわかるようにまとめる。																												
期待する効果	家庭系ごみの減量化・資源化の推進																												
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課																			
スケジュール	作業項目		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月				
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	掲載するごみの減らし方の検討・アイデア募集		→																										
	情報収集・実験 公表		→																										

取組番号	17																												
取組事項	使い捨て商品の削減										区分	継続																	
目的	使い捨て商品の削減を呼びかけ、全体ごみ量を減らす。										予算	千円 0																	
取組内容 (詳細)	<ul style="list-style-type: none"> ・使い捨て商品でなく、長く使えるものを選ぶように、広報紙「三浦市民」や市ホームページ等でごみの発生を抑制するよう市民への啓発を行う。 ・地域のイベントなどで飲食物を提供する際、使い捨てではない食器等の使用を呼びかける。 																												
期待する効果	何度でも使えるものを、少しずつ生活に取り入れ、使い捨て商品の削減を呼びかけることにより、ごみの削減を図ることができる。また、子どもたちにも、物を大切にすることを教えることができる。																												
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課																			
スケジュール	作業項目		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月				
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	掲載する内容の検討		→																										
	情報収集 「三浦市民」への掲載 ホームページへの掲載		→																										

取組番号	18																												
取組事項	こわれても直して使おう「もったいない運動」										区分	強化																	
目的	こわれた物や古くなった物を修理・補修することで物の寿命を延ばすことを呼びかけ、ごみの排出抑制を図る。										予算	千円 0																	
取組内容 (詳細)	<ul style="list-style-type: none"> ・家具類などの修理や補修方法などを、実験結果や写真を多く用いて作成し、広報紙「三浦市民」や市ホームページで公表する。掲載する修理や補修方法は数種類とし、一目でわかるようにまとめる。 ・家具、電化製品などがこわれた、服などが古くなった場合の修理や補修、リフォームしてくれる業者等を広報紙「三浦市民」や市ホームページで公表し、物を大事にし、ごみとしないことを推奨する。 																												
期待する効果	こわれた物や古くなった物を修理・補修することを呼びかけることにより、ごみの削減を図ることができる。また、子どもたちにも、物を大切にすることを教えることができる。																												
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課																			
スケジュール	作業項目		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月				
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	掲載するごみの減らし方の検討		→																										
	情報収集・実験 リフォーム業者の選定 公表		→																										

取組番号	19																												
取組事項	事業系ごみの排出抑制										区分	継続																	
目的	事業者が行う取組を通して廃棄物の削減を図る										予算	千円 2																	
取組内容 (詳細)	<ul style="list-style-type: none"> ・事務用品等は、詰め替えをして長く使えるものを使用したり、梱包材や仕入れに使用する容器などや、くり返し使用できるものやリサイクル可能なものを使用する。 ・電子データの活用や両面印刷の実施、内部の打ち合せ資料やメモ紙などは、ミスコピーの裏紙を利用するなど、紙ごみを削減する。 ・必要としない備品や文房具などは、必要とする部署に譲ったり、リサイクルショップを活用する。 ・バラ売り、量り売り、簡易包装、レジ袋の削減に協力していただくよう、依頼する。 ・リサイクルできる材料を選定している小売店及び生ごみをリサイクルしている小売店・飲食店を「リサイクル協力店」として市ホームページで公表する。 																												
期待する効果	事業系ごみの減量が期待できる。																												
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課																			
スケジュール	作業項目		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月				
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	掲載する内容の検討		→																										
	協力店参加依頼		→																										
市ホームページでの公開		→																											

取組番号	20																												
取組事項	エコライフスタイルの推進										区分	新規																	
目的	余分な物を譲り受けない、余分な物を購入しないなど、ごみの排出抑制を図る										予算	千円 0																	
取組内容 (詳細)	<ul style="list-style-type: none"> ・余分な物を譲り受けない、余分な物を購入しないなど、将来、ごみとなる物を断り、家庭内に持ち込まない、リサイクルされた物やリサイクルシステムのある物を選ぶなど、エコライフスタイル推進運動を、広報紙「三浦市民」や市ホームページで公表する。 																												
期待する効果	ごみとなる物を断ることによりごみの排出抑制や、ごみの再利用を図ることが期待できる。																												
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課																			
スケジュール	作業項目		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月				
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	掲載する内容の検討		→																										
	公表		→																										

取組番号	21																												
取組事項	捨てる前に一工夫！DIY (Do it yourself) のススメ										区分	新規																	
目的	他の用途に使用可能なごみを再利用し、ごみの減量化を図る										予算	千円 0																	
取組内容 (詳細)	<p>他の用途に使用可能なごみを再利用して、生活で使える一品にできる創作案を広く市民に募集する。 案は、実験結果や写真を多く用いて作成し、広報紙「三浦市民」や市ホームページで公表する。</p>																												
期待する効果	ごみとなる物を他の用途に使用することによりごみの排出抑制を図ることが期待できる。																												
統括責任者	都市環境部長					担当部署				廃棄物対策課																			
スケジュール	作業項目		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月				
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
	「三浦市民」・市ホームページでの募集		→																										
	市民まつりへの掲示		→																										